## はじめに

この度はトリムギアをお買い上げいただき
まことにありがとうございます。

本品は刀鍛冶の技術を活かした高精度ロータリー刃を採用し、
ハイクオリティーな裁断精度を実現しました。

刃に直接触れない設計なので、
一般的な押し切り式裁断機などに比べ大変安全です。

この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。

なお、取扱説明書は大切に保管し必要なときお読みください。

## 特 徴

**高精度ロータリー刃採用**
通常の裁断機と比べて直線度アップ、毛羽立ちもほとんど発生せず
写真用印画紙の裁断にも最適です。（当社調べ）

**固定刃一体型ガイドレール**
従来の裁断機のようなガイドレールやシャフトが上面になく、超薄型。
収納時もコンパクトで、裁断ブレもカット。

**ワンパス・トリマー**
スライダーを引くだけで裁断でき、弱い力でもラクラクです。

**軽量アルミベース採用**
紙台にアルマイト処理アルミニウムを採用。軽量でさびず耐久度アップ！

## 機 能

**ARS機能**（Automatic Return Slider function）
裁断が終わると、スライダーが自動的に元の位置に戻り、スピーディーな作業を実現。

**角度調整ルーラー**
ツマミを緩めて角度を微調整。正確な直角裁断が可能になりました。

**アシスタントベース** 大判サイズの裁断にも便利な、開閉式補助紙台付き。

**ダストトレイ**
裁断した紙片がたまり、散らばりを防止します。

**位置確認まど**
ロータリー刃が見えるので、裁断位置を確認することができます。

**目盛付き紙押え**
裁断位置と平行に目盛りがあるので、余白を残したい裁断等に便利です。

PAT.P

## 仕様一覧

| 品番 | TG-100 | TG-110 | TG-120 |
|---|---|---|---|
| サイズ(W×L×H) | 248×351×44mm | 248×491×44mm | 248×567×44mm |
| 重量 | 約1.0kg | 約1.3kg | 約1.6kg |
| 有効裁断幅 | 226mm（〜A5／八切長尺可能） | 366mm（〜A4／大四切/／B4長尺可能） | 442mm（〜A3／半切長尺可能） |
| 裁断能力 | コピー用紙(PPC64g/㎡)×5枚まで<br>写真用印画紙(厚手270g/㎡)×1枚まで<br>樹脂系フィルム(厚さ0.35mm以下)×1枚まで | | |
| 主な材質 | ABS、POM、ステンレス、アルミなど | | |

お問い合わせ・ご相談は・・・

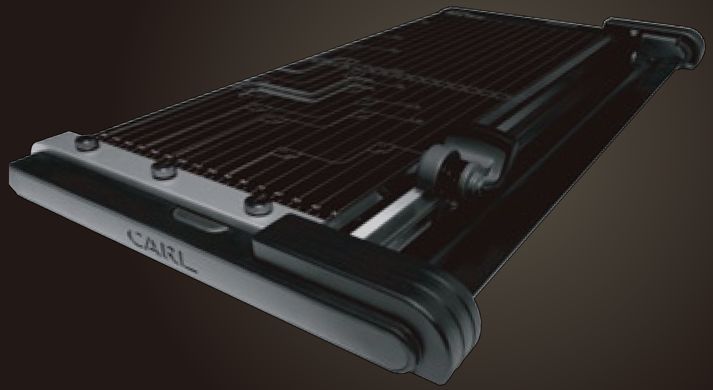

カール事務器 お客様相談室
**03-3695-5379**
[受付時間] 9時〜12時/13時〜17時（土日・祝日を除く）

カール ホームページ
http://www.carl.co.jp

カール事務器株式会社
〒124-8588 東京都葛飾区立石3-7-9


CARL®

すべてのこだわり人に
プロの切れ味を。



# Trim Gear

# 取扱説明書

高精度ロータリートリマー　TG-100/110/120

# Trim Gear トリムギア TG-100/110/120 取扱説明書

## ⚠ 注意

**けがをする原因となります。**

- 裁断するレールの下に手を入れないでください。
- 本品は回転刃と平刃を使用しております。
直接刃先に触れないようご注意ください。
- 改造・分解・修理はしないでください。
- 不安定な場所では使用しないでください。

**刃の破損や故障の原因と なります。**

- スライダーは下に押しつけずに動かしてください。
- ステープラーの針やゼムクリップ等の金属類は、
必ず取り除いてから裁断してください。
- 金属フィルムやガラス繊維入りフィルム等の裁断
は、しないでください。
- 改造・分解・修理はしないでください。
- 裁断能力以上の用紙枚数を裁断しないでください。
- 最大裁断枚数は普通コピー紙(PPC64g/㎡)**5**枚まで、
写真用印画紙(厚手27064g/㎡)**1**枚まで、
樹脂系フィルム(厚さ0.35mm以下)**1**枚です。

## 本品の用紙サイズ表示一覧

| 印画紙サイズ | ミリ(mm) |
|---|---|
| L判 | 89×127 |
| キャビネ | 120×165 |
| 2L判 | 127×178 |
| 大キャビネ | 130×180 |
| 八切 | 216×165 |
| 六切 | 203×254 |
| 六切ワイド | 203×305 |
| 四切 | 254×305 |
| 四切ワイド | 254×356 |
| 大四切 | 279×356 |
| 小半切 | 305×406 |
| 半切 | 356×432 |
| 小全紙 | 406×508 |

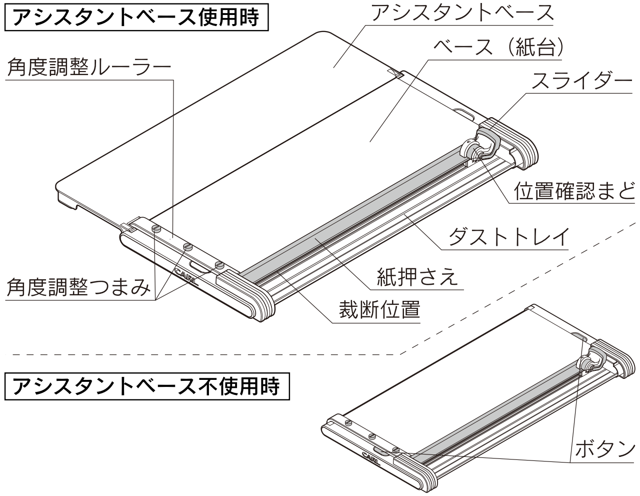
| A判サイズ | ミリ(mm) |
|---|---|
| A5 | 148×210 |
| A4 | 210×297 |
| A3 | 297×420 |

| B判サイズ | ミリ(mm) |
|---|---|
| B5 | 182×257 |
| B4 | 257×364 |

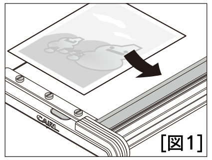
| その他サイズ | ミリ(mm) |
|---|---|
| 名刺 | 55×91 |
| ハガキ | 100×148 |

■本品は一般的に使われる用紙サイズをベース(紙台)に表示しており、ミリ単位を基準としています。
■ベースの用紙表示は目安です。精密なカットサイズを出す場合には、用紙に印をつけるなどして裁断してください。
■用紙合わせは用紙表示線の内側に合わせてください。

## 各部の名称

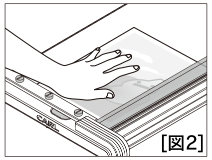



## 裁断方法

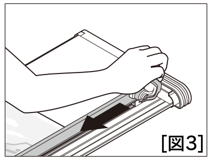

[図1]

①紙押さえの下に用紙を差し込みます。[図1]

＊写真用印画紙など光沢用紙を裁断する場合は、手袋をつけて作業されることをおすすめします。


[図2]

②裁断したい部分を紙押えの端に合わせ、**[図2]**のように用紙全体を手で押さえて下さい。直角裁断の場合は基準の端をルーラーに当ててください。

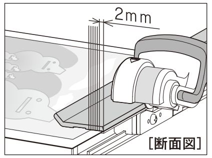

[図3]

③スライダーを手前に引くと裁断できます。**[図3]**
裁断し終わったらスライダーから手を放すとARS機能により、自動的にスライダーが元の位置に戻ります。

### ⚠ 注意

**ARS機能はバネの力によってスライダーを元の位置に戻しますので、裁断後は速やかに手を放して下さい。
また本体との間で手を挟まないようご注意下さい。**

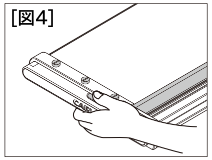
## 紙押さえの目盛りについて

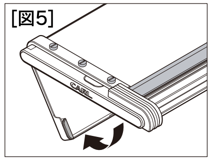


[断面図]

紙押さえは **[断面図]** のように端から2mmの位置に、1mm間隔で目盛りがついています。写真の余白を残して裁断される際などにご使用下さい。

## アシスタントベース使用方法


[図4]


[図5]

＜使用時＞
①本体の両端を持ち上げ、2箇所の固定解除ボタンを一度に押します。**[図4]**
②アシスタントベースを開いて**[図5]**平坦な場所で使用します。

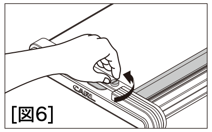
＊アシスタントベースの用紙表示は目安です。精密な裁断をする場合には、用紙に印をつけるなどして裁断して下さい。

＜収納時＞
①本体の両端を持ち上げ、アシスタントベースを閉めます。
②補助ベースの中央付近を押し固定させます。

### ⚠ 注意

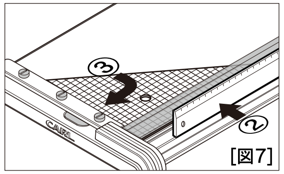
**アシスタントベース使用の際は、
必ず平坦な場所で使用して下さい。**

## ルーラーの調整方法


[図6]

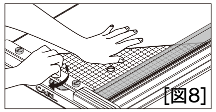
＊調整には直角の測れる三角定規等を1本と、平滑な直定規等を1本ご用意下さい。

①3箇所のつまみを緩めます。**[図6]**

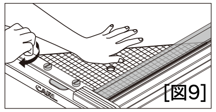


[図7]

②三角定規を紙押さえに差し込んでから、直定規を紙押さえの端に当てます。**[図7②]**
③三角定規を直定規に沿わせてスライドさせながら、ルーラーに当てます**[図7③]**。


[図8]

④三角定規を手で押さえたまま、真ん中のつまみを締めます**[図8]**。


[図9]

⑤そのあとに両脇2箇所のつまみを締付けます**[図9]**。

■調整は、直角裁断が必要な際に適時行って下さい。

## ダストトレイについて

裁断後はなるべくこまめに切りくずを捨てて下さい。

### ⚠ 注意

**切りくずが沢山たまると、ARS機能による
飛散や故障の原因になります。**

CARL®